

クラシックの音色堪能

フルート・カルティン・チェロ・バイオリン 子どものための無料コンサート

市内の小・中学校・料コンサートは、11日、に子供たちは聴き入り、生々としたフルート・カルティン・チェロ・バイオリンの音色を堪能した。上表行委員会（元光永博文）の企画による「子どものための無料コンサート」の音色を堪能した。上表行委員会（元光永博文）の企画による「子どものための無料コンサート」の音色を堪能した。



美しい音色を響かせる演奏者（記念会館で）

ドイウのマダアフル、交響楽団の首席フルート奏者の土野敏子さんと、ペリリニール、ハニー・響奏楽団などで活躍する演奏者3人が演奏。

佐賀和巳郡教育次長が「文化推進のため、場で一揮の奏者たちによる演奏を聴き、感動する心を育ててほしい」とあいさつした。モーツァルトのフルート四重奏を披露した後、古畑さん演奏者と奏楽を紹介。父親がチェリストだったというフータイ・ケンさんは「父がサイン・サンスの『白鳥』を演奏してくれた時、とても感動し、自分もチェリストを目指した」と話した。ドビュッシーの『月』の光や、白鳥、など八曲を演奏。演奏は、

器の音色が会場いっぱいに響いた。小鉢穂穂さん（川上小四年）は「初めてのクラシックの生演奏を聴いた。とてもきれいな音だった。兄の樹君（川上中一年）は『白鳥』は、聴いているうちに白鳥のイメージが浮かんできた。母親のから山山、きれいな音は、と語り、（佐野

観葉植物を寄せ植え 親子テラリウム教室

親子テラリウム教室は8日、宇都市青年センターの1階にある、小中学生とその保護者、市民会館（古宮）で開かれた。スタッフら十七人が、園芸を通して、読書や読

テラリウムの作り方を指導する古宮隆雄（青年の会）

同コンサートを開催するため、チャリティーコンサートを開催した。11日午後四時から山口大警察部附属病院にて、十二日午前十時、音楽館で開かれた。光永委員は二人、後四時から午後五時、ホテルロビーで無料のミニコンサートを開催した。



テラリウムは密閉されたガラス瓶に植物を栽れたガラス瓶の縁や小口、培えることから、ホト